

# 校 歌

菅原秀夫 作詞  
飛谷典子 作曲

かぜわたるよこおのみねーをあ  
おぎみるわかきえいちのま  
なごしはまことのみちをたずねゆくきー  
らかなそのひとみわれらよこおにそだつものりそ  
うはみーねににじとたつ

## 一、風わたる

横尾の峰を 仰ぎみる

若き英知の まなざしは

真理の道を探究ゆく

きららかな そのひとみ

われら 横尾に育つ者

理想は峰に 虹と立つ

## 二、朝霧の

しじまの中に 湧き起こる

若き生命の 歌声は

広き世界を結びゆく

響きあうその心

われら 横尾に集う者

しらべは丘に こだまする

## 三、拓けゆく

みどりの丘に 萌え初むる

若き力の 躍動は

明日の世界をたぐり寄す

伸びやかな その歩み

われら 横尾に立てる者

希望は大地に 花と咲く